

永渕ふみたか通信



佐賀市議会
自民政進会

第28号

令和6年4月5日発行
発行者/永渕 ふみたか



ご挨拶

皆様、こんにちは。永渕史孝です。新年度がスタートいたしました。市民の皆様におかれましては、気持ち新たに笑顔で新たな春の季節をお迎えのことと存じます。今回の通信では、新年度の当初予算などご報告します。2月定例会、委員長を務めさせていただいております総務委員会にて、委員各位の熱心な議論もあり、市が計画する物流拠点構想議案に対して、付帯決議を付すこととなりました。議会として健全なチェック機能が働いている証と考えます。

引き続き委員長として、実りある議論を、所属する委員より引き出せるよう力を尽くしてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

永渕 ふみたか

佐賀市2月定例会

2月定例会は、2月27日に開会し、3月19日に閉会しました。当初予算案9件、補正予算案8件、条例議案17件、一般議案7件、人事案(同意案)24件、人事案(試問)4件、請願2件、の計71議案のうち、請願2件を不採択、その他を可決、承認、同意、決定しました。なお、今年度の一般会計当初予算総額は、1,121億円で前年度同期に比べて、75億円、7.2%増額となりました。

令和6年度当初予算 主な事業

- **物流拠点構想策定経費(企画政策課) 2,155万円**
南部地域における物流拠点構想の策定に要する経費
- **次世代交通実証事業(企画政策課) 2,146万円**
ニューモビリティに係る調査・研究及び自動運転の実証実験に要する経費
- **神野公園再整備事業(緑化推進課) 2,372万円**
神野公園の再整備に向けた実施設計に要する経費
- **佐賀バルナーズ連携事業(スポーツ振興課) 5,000万円**
佐賀バルナーズとの連携・交流に要する経費
- **国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業 34億3,700万円**
SAGA2024国スポ・全障スポ本大会及び競技別リハーサル大会の開催に要する経費
- **SAGA2024国スポ・全障スポおもてなし関連経費 1億365万円**
SAGA 2024国スポ・全障スポの参加者や来訪者へのおもてなしの実施及び本市の魅力発信に要する経費
- **街なかリーディング促進事業(中心市街地振興室) 2,280万円**
SAGAアリーナ来訪者の街なかへの誘導と回遊・消費行動の促進に向けた街なか駐車場無料デーの実証等に要する経費



地域情報 2月16日(金) SAGA2024応援 地下道アートプロジェクト無事終了しました

「暗い」「怖い」「危ない」と長年地域の課題であった若楠地下道を、学校と地域が協力して明るい地下道にするプロジェクトが昨年度立ち上がり今年2月にその全てのプロジェクトが終了しました。今回、制作された縦2m×横8.8mの巨大壁画には、今年開かれるSAGA2024で使用されるピクトグラムと若楠小学校全児童制作のアート作品が描かれています。その他としましては、城北中学校美術部制作による自転車安全走行啓発壁画が地下道入口に掲示されています。また、この地下道リニューアルのタイミングで、地下道の愛称を「すくすくロード」とすることが決まりました。皆様、是非お近くを通行する際はご覧ください。ご協力していただいた全ての皆様、ここまで本当にありがとうございました。



縦2m×横8.8m 児童制作の巨大壁画



城北中美術部が制作した安全啓発看板

一般質問 佐賀市でもネーミングライツ導入を！

Q ネーミングライツ※導入に関するサウンディング型市場調査後の応募等の現状を聞く

A 募集期間中に具体的な調査内容の問い合わせはあったが、応募には至らなかった。現在は、他都市事例の収集をおこなっている。

Q 応募に至らなかったという結果を、市はどのように分析しているのか

A 制度づくりの協力企業を募集したが、企業側としては命名料や期間等を判断できる内容を望んでいたのではないかと。また、公募としたため、結果的には、受け身の姿勢となったことも影響したのではないかと考える。

Q 諦めるには早く、代替策はまだあると考えるが、市はどのように考えているのか

A 命名料や期間などを具体的に検討するとともに、経済団体や企業等にこちらから協力を依頼するなど能動的な調査方法を考えたい。



質問する私

※QRコードより質問動画ご覧いただけます。



ネーミングライツ導入に成功した
小城市 ブラックモンブランフットボールセンター

ここがポイント！

こちらは、令和4年11月定例会にて質問をしている続きの質問だったのですが、私の質問以後、サウンディング型市場調査などがおこなわれていました。その後、なかなか情報がこちらに伝わってこなかったわけですが、調査後、企業からの応募などがなかったことが今回の質問でわかりました。しかし、こういう時こそ分析が必要だと私は感じています。さて、費用対効果を重視する民間企業から、厳しい選別にさらされ、当市のネーミングライツ契約へのハードルは現在高いのかなと感じたりもしますが、小城市では、ネーミングライツ事業のマッチングが、うまくいって、竹下製菓の協力でブラックモンブランフットボールセンターを今年1月にオープンさせました。また、当市も状況が変わった部分もあります。たとえば、佐賀市文化会館にネーミングライツ導入を検討したとしましょう。昨今、SAGAアリーナ周辺の人の流れを思うと、サウンディング時よりも、アリーナ周辺に人がたくさん滞留しているデータも現在はあります。ここから先の未来、市の主要施設には手を挙げる企業があってもおかしくないのではと感じています。質問では事例として他自治体において「財政難の自治体が募集した11施設の命名権、応募「ゼロ」…1社でも問い合わせを」という自治体へのマイナスなイメージの新聞記事が、世間に広まったおかげで、2社のネーミングライツのマッチングが、うまくいった自治体の事例などお伝えしました。私の質問に対して、市は、答弁で命名料や期間などを具体的に検討するとともに、経済団体や企業等にこちらから協力を依頼するなど能動的な調査方法を考えたいと答弁をされました。私は、ネーミングライツ事業について諦めるのはまだ早いと考えています。最善策をしっかりと掴み、改めてのチャレンジを希望します。

永渕ふみたか

〒849-0928 佐賀県佐賀市若楠3丁目3-23

TEL.0952-38-2323

FAX.0952-33-5176

インターネットで「永渕ふみたか」と検索!!
活動の日々を発信しています。

お気軽にご相談ください。



プロフィール

- 昭和51年8月19日生まれ(47歳)
- 佐賀北高等学校卒(30期)
- 令和3年10月佐賀市議選挙当選(3期目)
- 佐賀市議会 自民政進会(副代表) 所属
- 総務委員会(委員長) 所属
- 九州新幹線整備に関する調査特別委員会(副委員長)所属
- 議会運営等改革検討会 所属
- 天山地区共同衛生処理場組合議会 所属
- 若楠校区子ども育成部会 部長
- 若楠校区子ども会会長
- 若楠校区地域子ども教室会長

『永渕ふみたかホームページ』もご覧ください。

↑ <https://nagafuchi-fumitaka.com/>

↑ <https://www.facebook.com/nagafuchifumitaka/>